

# 駒工 2部門で優勝

## 下諏訪 県内工業高生ロボコン



キャリアロボット部門で優勝した駒工チーム

県内の工業高校生が自作のロボットの性能を競い合う「ロボットコンテスト第29回「ROBOCON IN 信州2021」(同実行委員会など主催)が2日、下諏訪町の下諏訪

訪体育館で開かれた。9校から69チームが参加して4競技7部門で争い、駒ヶ根工業(駒ヶ根市)が2部門で優勝した。  
競技は、3分間でボールを運んだり指定のアイテムを移動させたりする「キャリアロボット」、コース上の白いテープをトレースしながら動くロボットの性能を競う「インテリジェント・ロボット・カレース」、土俵内から相手ロボットを押し出す「ロボット相撲」、自走式ロボットで走行タイムを競う「マイコンカーラリー」の四つ。

上伊那地方からは駒工と箕輪進修(箕輪町)が参加。駒工は9チーム13人が3競技に出場し、キャリアロボットとマイコンカーラリー・Advanced Classの2部門で優勝した。キャリアロボット部門はこれで3連覇。2年竹村竜之介さん(17)は「3連覇できてほっとした。チームワークが向上し、ミスがあっても落ち着いて対応できた」と喜んだ。(山本雄太)

関係校の結果は次の通り。  
【キャリアロボット】①駒工C-A(竹村竜之介、奥原和也、市村海璃、征矢竜玖、戸枝響) ③箕進C-A(酒井幸志朗、木村ルカス、館野太輝、今村駿弥、両角浩伸)  
【インテリジェント・ロボット・カレース】▽インテリジェント②駒工J-A-B(安藤幹人)▽ライントレース②アイデア賞駒工J-B-A新井颯太  
【マイコンカーラリー】▽Advanced Class  
①駒工M-A-E(中島駿) ③駒工M-A-G(池上寿也)



Nagano Nippo

題字デザイン：原田泰治氏

10月3日(日)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 ☎0266-52-2000(代)

©長野日報社2021